2007 年東大理[3]

(1)

$$-1 \le p \le 1, -1 \le q \le 1$$
 として、 $P(p, p^2), Q(q, q^2)$ とする。

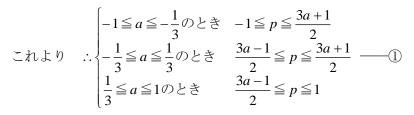
$$R\left(\frac{2p+q}{3},\frac{2p^2+q^2}{3}\right)$$
と表せるような点の存在範囲を考える。 $a=\frac{2p+q}{3},b=\frac{2p^2+q^2}{3}$ と置く。

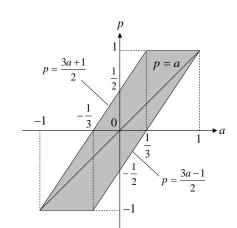
$$q$$
を消去すると $b = \frac{2p^2 + (3a - 2p)^2}{3} = 2p^2 - 4ap + 3a^2 = 2(p - a)^2 + a^2$

aを固定したとき、bがとり得る範囲は、pがとり得る範囲によって定まる。

$$p = \frac{3a - q}{2} \text{ Tide } 0, \quad -1 \le q \le 1 \text{ tide } \therefore \frac{3a - 1}{2} \le p \le \frac{3a + 1}{2}$$

これと $-1 \le p \le 1$, $-1 \le a \le 1$ より、p, a の存在範囲は右図のようになる。





①の範囲で、 $b=2(p-a)^2+a^2$ の最大値、最小値を考える。

bの最小値を与えるのはいずれの場合もp=aのときで、 $:b \ge a^2$

bの最大値を与えるのは、①の範囲の両端の値のうち、p=aから遠い方であるから

$$-1 \le a \le -\frac{1}{3}$$
のとき $p = -1$ のとき最大で、∴ $b \le 2(-1-a)^2 + a^2 = 3a^2 + 4a + 2$

$$-\frac{1}{3} \leq a \leq 0 \text{ のとき } p = \frac{3a-1}{2} \text{ のとき最大で、} :: b \leq 2 \left(\frac{3a-1}{2} - a\right)^2 + a^2 = \frac{3}{2}a^2 - a + \frac{1}{2}$$

$$0 \le a \le \frac{1}{3}$$
 のとき $p = \frac{3a+1}{2}$ のとき最大で、∴ $b \le 2\left(\frac{3a+1}{2} - a\right)^2 + a^2 = \frac{3}{2}a^2 + a + \frac{1}{2}$

$$\frac{1}{3} \le a \le 1$$
 のとき $p=1$ のとき最大で、∴ $b \le 2(1-a)^2 + a^2 = 3a^2 - 4a + 2$

以上により

$$3a^{2} \pm 4a + 2 = 3\left(a \pm \frac{2}{3}\right)^{2} + \frac{2}{3}$$
$$\frac{3}{2}a^{2} \pm a + \frac{1}{2} = \frac{3}{2}\left(a \pm \frac{1}{3}\right)^{2} + \frac{1}{3}$$

図示すると右の通り。 境界線を含む。

